

衆議院地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会ニュース

【第 213 回国会】令和 6 年 4 月 9 日（火）、第 10 回の委員会が開かれました。

1 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 22 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）学習院大学長

遠藤久夫君

株式会社日本総合研究所理事

西沢和彦君

京都大学大学院人間・環境学研究科教授

柴田悠君

学習院大学文学部教授

東京大学名誉教授

秋田喜代美君

（質疑者）田畑裕明君（自民）、早稲田ゆき君（立憲）、一谷勇一郎君（維教）、伊佐進一君（公明）、高橋千鶴子君（共産）、長友慎治君（国民）

・厚生労働委員会と連合審査会を開会すること並びに連合審査会において会計検査院当局及び政府参考人から説明を聴取すること並びに参考人から意見を聴取することに協議決定しました。

（質疑者及び主な質疑事項）

田畑裕明君（自民）

- （1） 「加速化プラン」（総額 3.6 兆円）の財源の基本骨格及びつなぎ国債発行に対する評価（全参考人）
- （2） 子ども・子育て支援金の算出方法及び徴収スキームの周知の在り方（遠藤参考人）
- （3） 生活に困難を抱える特定妊婦等に対する支援強化の在り方（秋田参考人）

早稲田ゆき君（立憲）

- （1） 子ども・子育て支援金
 - ア 年取別負担額の試算に対する評価及び非正規雇用を中心に現役世代の負担が増すことへの懸念（西沢参考人）
 - イ 「緊急声明『子育て支援金』制度の撤回を求める」の趣旨及び代替財源（西沢参考人）
 - ウ 支援金が少子化対策に逆行することへの懸念（西沢参考人及び柴田参考人）
- （2） 保育サービスの拡大による経済成長への効果及び女性の親ペナルティ（育児に伴う幸福感の低下）軽減の必要性（柴田参考人）

一谷勇一郎君（維教）

- （1） 我が国の人口の目標値を立てた上で政策効果を測る必要性（全参考人）
- （2） 社会保障費の歳出削減分を若者に還元させる必要性（全参考人）
- （3） 子ども・子育て支援金を医療保険において恒久財源化することの妥当性（遠藤参考人）
- （4） 男性の育児休業取得率を引き上げるための労働環境の改善策（柴田参考人）

伊佐進一君（公明）

- （1） こども・子育て予算の財源
 - ア 「加速化プラン」の財源の在り方について議論する必要性（西沢参考人及び柴田参考人）
 - イ 医療・介護の支出が増加する中での中長期的な財源の確保策（遠藤参考人）
- （2） 診療報酬等の見直しに際してインフレ経済を踏まえ賃金上昇分や物価高騰分を別枠として検討する必要性（遠藤参考人）

- (3) 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を変える必要性（柴田参考人及び秋田参考人）
- (4) 充実した少子化対策がある各国で出生率が低下している現状についての認識（遠藤参考人及び柴田参考人）

高橋千鶴子君（共産）

- (1) 子ども・子育て支援金
 - ア 社会保険料として整理されることを踏まえると、給付と負担の状況に応じた引上げがあり得るかの確認（遠藤参考人）
 - イ 社会保険料として整理されることと当初の議論の整合性（遠藤参考人）
 - ウ 被用者保険の保険料の半分以上が他制度に使われている現状（遠藤参考人）
 - エ 子ども・子育て支援納付金の徴収のために保険料を上げることが保険制度そのものを脆弱化させる懸念（西沢参考人）
- (2) 「加速化プラン」の内容のバランス（柴田参考人）
- (3) 男性の長時間労働の是正等の働き方改革を進める必要性（柴田参考人）
- (4) こども誰でも通園制度
 - ア 制度の導入が更なる規制緩和や親の都合の優先につながることへの懸念（秋田参考人）
 - イ 保育士増員の必要性（秋田参考人）

長友慎治君（国民）

- (1) 少子化対策のため東京一極集中を解消する必要性（全参考人）
- (2) 結婚のメリット（全参考人）
- (3) 子ども・子育て支援法を男女共同参画の観点から補足する必要性（柴田参考人）